

一般質問

3月定例会



安部 誠也 議員

Q アベノミクスに何を要望

安倍首相はアベノミクスを提唱し、「財政出動」「金融緩和」「成長戦略」でデフレを脱却し、経済成長率3%を目指すとしている。

東日本大震災からの復興、防災体制の強化を軸に、笹子トンネル事故を教訓に老朽化した道路・トンネルや橋の再築・修復などが対象とされ、大規模災害に備えつつ、公共事業で景気刺激を図るとされる。

なかなか進まぬ赤名・晴雲の両トンネルの改修には絶好の機会だと感じるし、高野インターアクセス道も含め、3本のトンネルを同時に要望しているが、優先順位をつけるべきだ。

町長は災害に強いまちづくりをどう進めていくのか。

A 公共事業は必要なもの

町長 山崎英樹
アベノミクスには生命財産を守る対策へ予算の重点的な投入を期待している。本年度は老朽化した橋梁、町道の点検を行う。

また、国・県道のトンネルなどの改修は費用対効果により判断され、地方では交通量などから効果が上がらない問題がある。

本町は高野インターアクセス道が悲願であり、トンネルの整備は引き続き国・県に要望する。
順番づけは町としての方向づけを議論したい。



赤名トンネル

Q 東京農業大学と連携協定を

地方自治体が大学の力を活用し、連携協定を結ぶパターンが増えている。

本町は過疎・高齢化、農林業の停滞、集落機能と公益機能の維持保全が困難な状況にあり、尾道松江線が三次市まで開通し危機的状況だ。これを克服し、活性化するために東京農業大学の力を借りるべきだ。

本町の森林に関心を持っていてる東京農大は、連携するには一番だ。飯南高校の推薦枠の確保など利点があり、期待が膨らむ。

互いのニーズが合致すれば双方に利益になると共に、最終的には成果を地域に還元することができると考えるが。

A 固有の大学にとどまらず考える

町長 山崎英樹
産官学連携の重要性は感じしており、東京農業大学との連携も頭に置きながら、固有の大学にとどまらず、連携をとるべき時は協定を結び、地域や産業の振興を図りたい。



世田谷の東京農業大学正門

※東京農業大学
日本で初めて設立された私立の農学校であり、創立者は榎本武揚。創立は明治24年(1891年)。現在は世田谷・厚木、オホツクの3キャンパスに学生総数約1万3000人余りが学び、国内最大規模の農業系総合大学である。

DEBATE

討論

飯南町非常勤職員の報酬及び費用弁償支給条例の改正

公民館単位に5人の定住協力を配置するもの。報酬は、年額5万円。定住相談員と定住協力員が連携を図り、地域に密着したきめ細かな定住者へのアフターフォローを行うもの。

賛成討論 門 眞郎 議員

また、定住協力を置く前に、自治会長や組長を相談先とすることも考えるべきだ。

賛成討論 門 眞郎 議員

負担は実際には動かしてみなければわからない。地域、個人によつて、かなりの差が予測される。固定的な報酬を上げるのは妥当で無い、費用弁償で勘案すべきだ。U・イーターナー者にきめ細かな対応ができると思うので賛成する。

平成25年度飯南町一般会計予算

農業振興経常管理費
稲作、畜産、園芸のアドバイザーの
人件費と活動費363万円

再生可能エネルギーの活用については、推進を図るべきだが、2キロワットの発電に対し0.11キロワットしかないのは予算の無駄遣いだ。直近の民家の協力で実証実験を行なうか、公の施設で行うべきだ。

賛成討論 門 眞郎 議員

再生可能エネルギーの活用については、推進を図るべきだが、2キロワットの発電に対し0.11キロワットしかないのは予算の無駄遣いだ。直近の民家の協力で実証実験を行なうか、公の施設で行うべきだ。

賛成討論 門 眞郎 議員

再生可能エネルギーの活用については、推進を図るべきだが、2キロワットの発電に対し0.11キロワットしかないのは予算の無駄遣いだ。直近の民家の協力で実証実験を行なうか、公の施設で行うべきだ。

賛成討論 門 眞郎 議員

足元を明るくすることで、地域に対してアピールすることも大事である。もし、隣家に協力を仰ぎ、スマートメーターで実際の日量変化をデータ化すれば、有益な事業になる。

賛成討論 門 眞郎 議員

大注連縄創作館整備事業
1億3170万円

賛成討論 門 眞郎 議員

この建物をつくることには反対ではない。飯南町過疎地域自立

促進計画では地域文化振興施設としながら、商工振興費で予算化することは理解できない。当初の計画通り地域文化の伝承として取りかかると考えた。その際、他の文化団体にも使用の道を開くべきだ。

賛成討論 門 眞郎 議員

大注連縄に使っている体育館が道路拡張によつて取り壊される。かなりの数のしめ縄について既に受注を受けているという現状があり、待ったなしの状況だ。産業のもとになる部分が見られるので、これを強化して産業として充実させることは大切だ。

平成25年度飯南町国民健康保険事業特別会計予算

国民健康保険料は、昨年に続き引き上げられる予定。

賛成討論 門 眞郎 議員

長引く不況の中で保険料の引き上げは妥当ではない。一般会計からの繰り入れなどで国民皆保険を守っていくべきだ。

賛成討論 門 眞郎 議員

国民健康保険の給付事務は県で一本化の予定だが、保険料はおおむね県平均程度が妥当であろうとおもわれ、激変を避けるため、また、基金の減少が顕著であるため、値上げはやむを得ない。

全66議案のうち、反対があった議案の採決結果は次のとおりです。

[3月定例会]

件名	結果	安部 朋次	小野 覚	難波 俊司	瀧尻 行雄	伊藤 好晴	永井 章	長島 正一	門 眞一郎	安部 誠也	熊谷 兼樹	家田 敦彦
飯南町非常勤職員の報酬及び費用弁償支給条例の改正	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
町長及び副町長の給料の支給額の特例に関する条例の改正	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○
教育長の給料の支給額の特例に関する条例の改正	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
飯南町職員の給与の支給額の特例に関する条例の改正	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
飯南町職員の管理職手当の特例に関する条例の改正	可決	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
平成25年度飯南町一般会計予算	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
平成25年度飯南町国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○

[第2回臨時会(2月26日開催)]

債権放棄(サプロ島根)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
町長及び副町長の給料の減額に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成議員 ●反対議員